

潰瘍性大腸炎治療例の予後 QoL の観点から

研究分担者 杉田 昭 横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター センター長

研究要旨：

潰瘍性大腸炎に対して現在では種々の内科治療、外科治療が行われ、成績が報告されているが、本症の治療の目的である QoL の改善についての客観的な分析は少ない。各種内科治療、外科治療の位置づけを明らかにして QoL の観点から明確な治療指針を作成することが重要と考えられる。

そのためには内科、外科治療後の QoL を分析する適正な QoL 評価法を選択し、治療法の評価を行う必要がある。

本プロジェクトの目的は QoL 評価法の決定し、その後、各施設で前向きに各種内科治療、各種外科治療、内科治療と外科治療の比較などを行い、治療指針の作成に活用することである。

今後は包括的尺度として SF36、または EQ-5D、疾患特性尺度として IBDQ の使用を検討する予定である。

共同研究者

二見喜太郎（福岡大学筑紫病院外科）
池内浩基（兵庫医科大学炎症性腸疾患講座
外科部門）
福島浩平（東北大学分子病態外科）
畑啓介（東京大学大腸肛門外科）
舟山裕士（仙台赤十字病院外科）
根津理一郎（西宮市立中央病院外科）
藤井久男（吉田病院）
板橋道朗（東京女子医科大学第 2 外科）
小金井一隆（横浜市民病院炎症性腸疾患科）
篠崎大（東京医科学研究所腫瘍外科）
水島恒和（大阪大学消化器外科）
荒木俊光（三重大学消化管、小児外科）
松岡克善（東京医科歯科大学消化器内科）
平井郁仁（福岡大学筑紫病院
炎症性腸疾患センター）
中村志郎（兵庫医科大学炎症性腸疾患講座
内科部門）

A. 研究目的

潰瘍性大腸炎に対して現在では種々の内科治療、外科治療が行われ、成績が報告されているが、本症の治療の目的である QoL の改善についての客観的な分析は少ない。治療による QoL 改善の観点を含めて各種内科治療、外科治療の位置づけを明らかにして明確な治療指針を作成することが重要と考えられる。本プロジェクトでは内科、外科治療後の QoL を分析する適正な QoL 評価法を選択し、それらを用いて各種治療法の評価とそれに基づく治療指針の作成を多施設共同による前向き研究として行うことを目的としている。

B. 研究方法

潰瘍性大腸炎に対する内科治療、外科治療後の QoL を適正に判定する QoL 尺度（包括的 QoL 尺度と疾患特異性 QoL 尺度を含む）を決定し、評価法を設定する。その後、それらを用いて参加施設の症例に対して QoL 評価を前向きに行い、QoL の観点から各種内科治療、各種外科治療、内科治療と外科治療の比較などを行い、治療指針の作成に活

用する。

(倫理面への配慮)

参加施設の症例を匿名化して結果を集積、分析することとしている。

C. 研究成果

包括的 QoL 尺度として SF36、または EQ-5D(表-1)などがあり、炎症性腸疾患に対して用いられる疾患特異性尺度として IBDQ をはじめ、多くの尺度がある(表 2)。Pub Med による 703 論文の検討では、疾患包括的尺度として SF36、疾患特性尺度として IBDQ が高頻度で使用されていた。今後は包括的尺度として SF36、または EQ-5D、疾患特性尺度として IBDQ の使用を検討する予定である。

D. 考察

潰瘍性大腸炎に対する内科治療、外科治療例の QoL を客観的に評価する尺度を決定することが必要である。

E. 結論

潰瘍性大腸炎に対する各種治療例の QoL 尺度を決定し、各施設で前向きに症例での調査を行う予定である。

F:健康機関情報

特になし

G:研究発表

今後予定

H:知的財産権の出願、登録状況

特になし

表-1. 包括的QoL尺度

✓SF36

physical functioning(PF), social functioning(SF),
role limitation due to emotional(RE) due to physical problems(RP),
mental health(MH), energy and vitality(VT),
body pain(BP), general health perception(GH)

✓EuroQOL 5 dimensions questionnaire(EQ-5D)

mobility, self-care, usual activities, pain or discomfort,
anxiety or depression

表-2. 疾患特異性QoL尺度

✓IBDQ(Inflammatory Bowel Disease Questionnaire):32項目
bowel symptom, systemic symptom,
emotional function, social function

✓Short IBDQ:10項目

✓IBDQ-9:9項目

✓RFIPC(Rating form of IBD patient concerns):25項目

✓EIBDQ(Edinburgh IBD Quality of life Questionnaire)15項目

✓IBD disability score:49項目

✓IBD disability index:28項目

✓SICC-IBD(Social Impact of Chronic Conditions-IBD
questionnaire: 8項目

✓Cleveland Global Quality of Life:IPAA用
